【注意事項】

以下の各号について、ご理解いただいた上でお申し込みください。

* 本予約表は、メール/電話予約の後**3日以内**に送付ください。期日を過ぎた場合はキャンセルさせていただく場合があります。
* お申込には「技術支援事業ご利用約款」への同意が必要です。以下URLよりアクセスし、ご確認をお願いいたします。<https://www.iri-tokyo.jp/site/shiken/iraishiken.html>
* 試験時や対策時に必要な機材（ケーブル、ジグ、はんだごて、シールド材など）はお客様ご自身でご用意ください。
* エミッション測定の結果はPDFデータでのお持ち帰りが可能です。必要な場合は新品のCD-Rをご準備ください（USBメモリはご利用できません）。
* お客様立ち合いで行う試験において発行する試験報告書には、試験品の概略、試験条件（予約表に記載の内容相当）、使用した機器のリストおよび校正年月日を記載いたします。試験報告書内に試験結果は含まれません。

【申込概要】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ご利用確定日： |      年     月     日～     月     日（     日間） | [ ] 午前（9:30～12:00）/[ ] 午後(13:00～16:30) |
| 貴社名： |       |
| ご担当者名： |       | 都産技研ご利用カード番号： |       | （お持ちの場合） |
| TEL： |       | E-mail： |       |
| お支払方法： | [ ]  カード / [ ]  銀行振込 / [ ]  その他 | 製品の搬入/搬出： | [ ]  持込み / [ ]  配送 |
| 試験目的： | [ ]  対策/比較 | [ ]  事前検証 | [ ]  社内データ | [ ]  その他（     ） |
| 名義使用： | 試験報告書による名義使用は行えません　⇒　[ ] 　確認しました |

【予約内容】　電波暗室試験

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 試験サイト | 試験内容 | 試験条件 | 試験規格（年号） |
| 10 m法電波暗室 | [ ]  放射エミッション測定 | 測定周波数： 30 ~ 1,000 MHz |      （     ） |
| [ ]  伝導エミッション測定 電源ポート | 測定周波数：[ ]  150 kHz ~ 30 MHz[ ]  その他：       |      （     ） |
| [ ]  CISPR 15用ラージループ | 測定周波数： 9 kHz ~ 30 MHz |      （     ） |
| 電波ノイズ試験室 | [ ]  放射イミュニティ試験 | 1. 試験周波数と電界レベル：

[ ]  80 ~ 1,000 MHz /       V/m[ ]  1.4 ~ 2.0 GHz /       V/m[ ]  2.0 ~ 2.7 GHz /       V/m[ ]  その他：      1. 滞留時間：       秒
2. 試験面： [ ]  4面、[ ]  6面

[ ]  その他       |      （     ） |
| その他のご要望、補足など：            |

【予約内容】　シールドルーム試験

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 試験サイト | 試験内容 | 試験条件 | 試験規格（年号） |
| シールドルーム | [ ]  雷サージ試験 | 1. 印加ポート： [ ]  AC / [ ]  DC / [ ]  信号 ※1

⇒　試験対象ケーブル 合計      本1. 接地線（PE, FG）： [ ]  あり / [ ]  なし
2. 印加回数（各レベル）： [ ]  5回 / [ ]       回
3. 繰り返し率：      秒
4. 印加位相：

[ ]  4位相（0, 90, 180, 270°） [ ]  その他      1. 試験レベル：

[ ]  ライン - ライン間 /       kV[ ]  ライン - 接地間 /       kV |      （     ） |
| [ ]  伝導イミュニティ試験電流監視プローブの利用はできません | 1. 印加ポート： [ ]  AC / [ ]  DC / [ ]  信号

⇒　試験対象ケーブル 合計      本1. 試験周波数と試験レベル：

[ ]  150 kHz ~ 80 MHz /       V1. 滞留時間：       秒
 |      （     ） |
| [ ]  電源周波数磁界試験 | 試験周波数と試験レベル：[ ]  50 Hz /       A/m[ ]  60 Hz /       A/m |      （     ） |
| その他のご要望、補足など：                 |

※1： 雷サージ試験において信号線への印加をご希望の場合は、対応可否について事前に確認願います。

【試験品の概要】 ※1, ※2

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 装置名称： |       | 型式： |       |
| 重量／寸法（概略）： |       [kg] | W x D x H：       x       x       [mm] |
| 使用する電源容量： | 電源系統数： 計   系統 | [ ]  単相AC： |       [V] /       [A] /       [Hz] |
| [ ]  三相AC： |       [V] /       [A] /       [Hz] |
| [ ]  DC： |       [V] /       [A]  |
| 試験品の数： |       [セット] |
| 動作モードの数： |       [モード] | 動作モードの名称： |       |
| 無線機器の使用： | [ ]  なし | [ ]  あり → （無線機器の内容や出力：       | ） |
| 液体の使用： | [ ]  なし | [ ]  あり → （確実に漏えいしないものに限ります。） |
| 高周波利用設備への該当： | [ ]  なし | [ ]  あり → （10 kHz以上の高周波電流を利用して50 Wを超える高周波出力を使用する装置の場合、ご利用いただけない場合があります。） |
| システム構成図（各装置の接続や電源条件などを示す図を挿入してください。） |
|  |
| 記載例： |

※1： 書ききれない場合はページを追加してください。不明点などがある場合は、担当員にご相談ください。

※2： 試験時に必要な供試機器の付属品やケーブル等は、お客様ご自身でご用意ください。

以上